

# 防衛省仕様書

## 野外用通信線(14対ケーブルJW-14)

(CABLE,TELEPHONE)

D S P  
C 3103-103B

制定 昭和60. 12. 11

改正 平成21. 4. 13

この仕様書を使用する場合は、D S P C 3103(野外用通信線通則)の最新版と併用しなければならない。

### 1 総則

この仕様書は、野外用通信線のうち14対ケーブルJW-14について規定する。

### 2 製品に対する要求

#### 2.1 材料

材料は、表1による。

表1-材料

項目	D S P C 3103適用条項
導体	2.2.1a)
絶縁体	2.2.2
編組	2.2.5
シース	2.2.6

#### 2.2 構造・寸法・加工法・質量

構造、寸法、加工法及び質量は、表2及び図1による。

表2-構造・寸法・加工法・質量

項目	D S P C 3103 適用条項	外径寸法 <sup>a)</sup>	注記 <sup>a)</sup>
導体	2.4.1a)	(0.8)	19本/(0.16mm)
絶縁体	2.4.2	(1.5)	最小厚さは、0.27mm以上であること。
より合わせ	2.4.4b)	(3.0)	—————
ケーブル心	2.4.5	—————	介在物は、必要な場合挿入する。層間にプラスチックテープの粗巻きを施すこと。
補強層	2.4.8	—————	素線径 (0.4mm) 持数 1本 打数 24打
シース	2.4.9	15.5±1.0	平均厚さは、1.08mm以上、最小厚さは、0.96mm以上であること。
質量	2.4.11	—————	65kg/200m以下であること。
注 <sup>a)</sup> 外径寸法及び注記中括弧内の数値は、参考値を示す。			

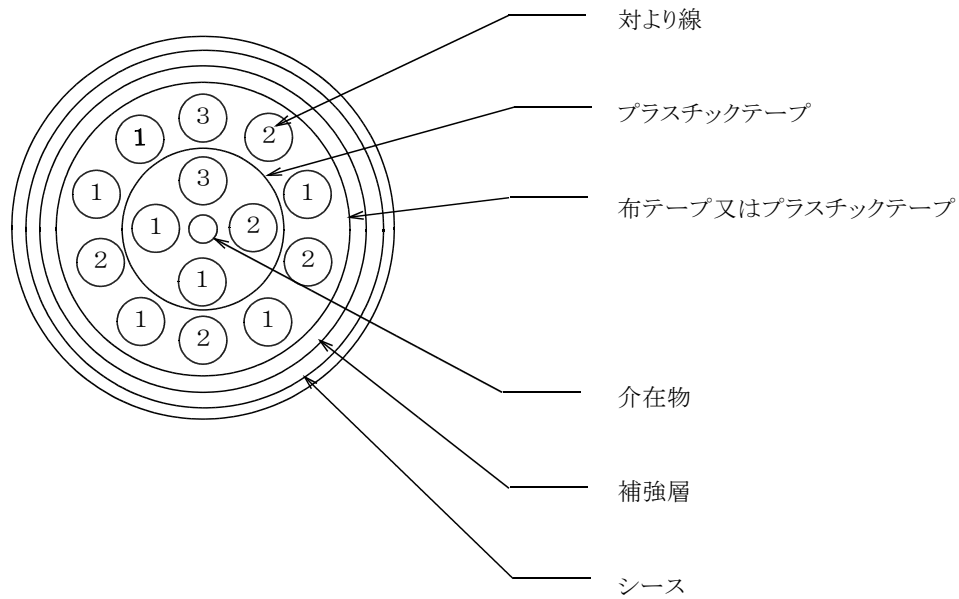


図 1

番号	線心の色別
①	赤, 白(又は自然色)
②	青, 白(又は自然色)
③	赤, 青

## 2.3 性能

性能は、表 3 による。

表 3 - 性能

項目	DSP C 3103 適用条項	注記
導体抵抗	2.5.1	98Ω/km以下(20℃)であること。
耐電圧	2.5.2	1.0kVrms以上の電圧を1分間印加したとき、異常のないこと。
絶縁抵抗	2.5.3	10GΩkm以上であること。
静電容量	2.5.4	平均値57nF/km以下であること。
静電結合	2.5.5	$100\text{pF} \times \sqrt{\frac{\ell(\text{m})}{200}}$ 以下であること。
減衰量	2.5.6	1.2dB/km以下(1kHz)であること。
耐巻付加熱性	2.5.9	DSP C 3103(野外用通信線通則)による。
耐低温巻付性	2.5.11	DSP C 3103(野外用通信線通則)による。
導通	2.5.16	DSP C 3103(野外用通信線通則)による。